



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.9.10 No. 3277

秋季反戦・政治・諸闘争に

起ち上がろう

反弾圧集会

撃て！ 刑事弾圧、
地域、職場から

9/14

毎年、争議団連絡会議
が中心となって開催され
ている「反弾圧集会」が
今年も九月十四日開催さ
れます。

動労千葉にたいする不
当処分、スト損賠攻撃を
見るまでもなく闘う労働
運動に対するさまざまな
弾圧攻撃が激化していま
す。

又、他方では「連合」
結成による労働運動の総
屈服、支配階級の側への
とり込みを狙った攻撃も
全面化しているのが現実
です。

しかし、清算事業団闘
争の新たな展開にも見ら
れるように不屈に「当た
り前の労働を」「自立
・自闘の労働運動」づく
りも全国で着実に創られ
ていることも事実です。

私たちは、こうした情
勢をしっかりと見据え争議
団連絡会議を中心として
闘う労組が総結集してた
たかわれる本集会は、き
わめて意義を持つもので
あると判断し取り組むこ
ととしました。
弾圧との闘いは、あら
ゆる闘いの基礎です。



▲柴法弾圧粉碎4・23三多
摩反弾圧デモ

9/16

三里塚

現地総決起集会

成田駅改札口

10時30分集合

政府・公団は、いよいよ
権力の牙をむいて三里
塚闘争の圧殺攻撃を激化
させています。

三里塚反対同盟の奮闘
は、「反対同盟の用地に
阻まれて二期工事は第二
ターミナルとエプロン工
事以外にやる事がほと
んどない。」「このまま
では成田空港は永遠に未
完成の運命にならざるえ
ない」といわざるをえな
い状況に政府・公団をお
いこんでいる。

「九十年、二期工事概
成という政府計画は完全
に破綻したのです。

こうした状況に対し政
府・公団は次々と団結小

屋へ成田治安法を適用し
封鎖、撤去、破壊攻撃に
でているのです。

われわれは、憲法も民
主主義も一切否定する成
田治安立法攻撃を断じて
許すことは出来ません。

又、三里塚闘争に対す
るこうした攻撃は今年秋
天皇即位の礼大嘗祭にむ
ける動労千葉根絶攻撃と
軌を一にしたものである
といえます。

われわれは、三里塚反
対同盟農民との労働連帯
を強化して三里塚闘争勝
利に全力をあげようとい
はあります。

反対同盟の呼び掛けに
応えて総決起集会に参加
しよう。

そうした立場からも各
支部は、指示にもとずき
ます。 取り組まれるよう要請し

清算事業団闘争勝利、不当処分、スト損賠攻撃粉碎、

全国労働者総決起集会

◇とき 九月二十四日(月) 十三時より

◇ところ 国労会館八階大ホール (東京駅八重洲口下車)

◇たたかひの報告・決意表明 動労千葉、国労闘争団、各産別